

# 熱帯館

熱帯館は環境破壊により次第に消えていく地球村の熱帯雨林を約3,000㎡規模の温室で再現したスペースです。アジア熱帯雨林を中心に中南米、アフリカなどの熱帯雨林を大陸別に造成し、垂直的多層構造と多様な生物が観察できます。

熱帯館では世界最大の淡水魚であるピラルクーを含む魚類130種余り、両生・爬虫類13種と熱帯植物700種余りなど、熱帯雨林に生息する多彩な動植物を見ることができます。



Click

## 🌿 熱帯雨林気候

一年中蒸し暑く、常緑広葉樹林が茂っています。地球の陸地の7%に過ぎませんが、地球の生物種の約50%が分布し、生物の多様性が非常に高いです。



アフリカ熱帯雨林

アジア熱帯雨林

中南米熱帯雨林

## 🌿 熱帯館の生物種数



魚類

約130種



両生・爬虫類

13種



植物

約700種

## 🌿 熱帯館の環境



湿度

60~90%



温度

夏 35℃ 以下  
冬 22℃ 以上



高さ

35m



面積

3,192㎡

国立生態院で出会う

# 熱帯雨林

もう一つの小さな地球

エコリウム

# 熱帯館

## 1 亞洲熱帯雨林

インドネシア・カリマンタンはアジア最大の熱帯雨林地域であり、世界最古の熱帯雨林です。カリマンタンはオランウータンの生息地として有名ですが、その他には6,000種を超える固有生物種が生息しています。時がたつにつれて広い面積が農耕のための森林毀損で破壊されています。

## 2 中南米熱帯雨林

中央アメリカ地域は一時完全に熱帯雨林に覆われていましたが、サトウキビ農場や牧場などが建ち並ぶにつれ、次第に減ってきています。アマゾン熱帯雨林はブラジル、ボリビア、ペルー、エクアドル、コロンビア、ベネズエラ、ガイアナ、スリナムの8ヶ国を含む世界で最も広い熱帯雨林です。

## 3 マダガスカル熱帯雨林

マダガスカル島の北東に位置し、アツィナナナの雨林内に属する自然保護区です。地球上で最も多様な植物種が生息しており、新しい種が持続的に発見されています。マダガスカルの熱帯雨林は、マダガスカル全面積の2%に過ぎませんが、マダガスカルの生物の50%以上が生息しており、生物多様性が非常に豊かです。

## 4 アフリカ熱帯雨林

世界の熱帯雨林の中で2番目に広いアフリカ熱帯雨林は大部分コンゴ民主共和国内にあります。南アメリカやアジア熱帯雨林に比べると相対的に乾燥し、木の高さや植生密度が低く、多くの湿気が必要とする着生植物が少ないです。

発行月 2020年 12月 1刷発行  
住所 忠清南道舒川郡馬西面錦江路1210 / www.nie.re.kr  
代表電話 041 950 5300

© 국립생태원 国立生態院, 2020

※ この資料に掲載されたすべての文章と絵を国立生態院の許可なく無断で使用したり、コピーして配布することは著作権を侵害することです。

国立生態院  
NATIONAL INSTITUTE OF ECOLOGY

# 熱帯館の主要動植物



## II ピラルクー ①

*Arapaima gigas*

淡水魚の中で最も長いピラルクーは、成長するにつれて尾の赤い模様が濃くなるため、現地では赤い魚という意味でパイチェ(paiche)と呼ばれています。インディアンたちはピラルクーの額の模様を自分の顔に描けば神の保護を受けると考えて神聖視しています。



## カクレクマノミ ②

*Amphiprion ocellaris*

カクレクマノミはイソギンチャクの周りで生活し、脅かされた時や夜はイソギンチャクの触手の間に隠れます。目立つ体色でイソギンチャクに餌をおびき寄せます。カクレクマノミはイソギンチャクの毒に免疫があり、イソギンチャクを隠れ家として利用して餌を求める共生関係です。



## キッスス・シキオイデス ③

*Cissus verticillata*

キッスス・シキオイデスは多肉性の幹と根を持ち、地面に届かない状態でも空中に気根が伸びたり、若芽が出たりします。気根が地面に触れるとひげ根が生え、支柱根となって土壌の栄養分を吸収し、次第に太くなっていきます。



## LC II アイゾメヤドクガエル ④

*Dendrobates tinctorius*

アイゾメヤドクガエルは全体的に非常に派手な色を持っています。一種の警戒色で、毒があることを敵に知らせます。背中をはじめとする皮膚から分泌される毒で身を守る能力を持っています。毒は毒性のある特定のアリと昆虫を食べた時に作られます。



## LC フィカス・アルティシ ⑤

*Ficus altissima*

フィカス・アルティシマの種は鳥類、猿を媒介として椰子などについて生きていきます。フィカス・アルティシマが徐々に大きくなるにつれて地面に根を下ろし、最初に付いていた木を覆って枯らせます。ゴムノキに似ていますが、天然ゴムを採取する種ではありません。



## 6 インドシナウォータードラゴン VU

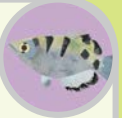
*Physignathus cocincinus*



水が好きなウォータードラゴンは水辺の周りの木や岩に上り下りをしながらほとんどの時間を過ごします。危険にあったら木の上から水辺に向かって飛び込んで泳いだり潜ったりして危険を免れ約25分まで潜ることができます。

## 7 セブンスポット・アーチャーフィッシュ LC

*Toxotes chatareus*



セブンスポット・アーチャーフィッシュは水鉄砲のように餌に向かって水を放ち、水中にいる昆虫を落として捕食します。水鉄砲は最初に出る水より後になるほど撃つ速度が速くなり、水滴の形で遠い距離まで飛んでいきます。普通、初発射で成功しますが連続発射も可能です。

## 8 ノニ

*Morinda citrifolia*



ノニは免疫体系を強化するなど、様々な効能で長い間南太平洋の島の原住民が「万病に効く薬」として使用してきました。実は一つのように見えますが、複数の実が一つになった集合果で、それぞれの実ごとに種が一つずつ入っています。

## 9 ホウライショウ

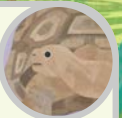
*Monstera deliciosa*



穴のあいた葉を持つホウライショウはメキシコ北部まで自生していますが、南に下るにつれて葉が小さくなり、穴はほとんどありません。茎から出る気根が土に触れると養分を吸収するひげ根が生えます。ひげ根は取り除いても跡が残るほど付着力が強いです。

## 10 アルダブラゾウガメ VU II

*Aldabrachelys gigantea*



アルダブラゾウガメは卵から出て30年が経過してこそ繁殖することができ、寿命は250年を超えます。体内に水分を貯蔵して長い間水がなくても生きられますが、新しい水を見つければ体内に貯蔵していた水を排出し、再びきれいな水に替えて貯蔵します。

| レッドリスト   | CITES       | 絶滅危惧種 野生動物 |
|----------|-------------|------------|
| CR 絶滅寸前  | I 付属書 I     | I I 級      |
| EN 絶滅危機  | II 付属書 II   | II II 級    |
| VU 危急    | III 付属書 III |            |
| NT 準絶滅危惧 |             |            |
| LC 軽度懸念  |             |            |

# 砂漠館

砂漠館は厳しい砂漠の環境の中で生きていく動植物を展示した空間です。アフリカのマダガスカル砂漠とナミブ砂漠、アメリカ西部のソノラ砂漠とモハーヴェ砂漠、チリ北西部のアタカマ砂漠などで構成されています。

砂漠地域をリアルに演出した砂漠館では、フェネックをはじめ、ガラガラヘビ、エリマキトカゲなど、様々な砂漠の動物に会うことができます。また、約300種のサボテンと多肉植物が展示されています。



Click

## 砂漠気候

昼夜の気温差が大きく、年平均降水量が50mm以下(ナミブ砂漠)から300mm以下(平均250mm以下)と様々です。水が足りない砂漠で生息する生物は厳しい環境に適応しながら進化してきました。



## 砂漠館の生物種数



爬虫類

6種



哺乳類

2種



植物

300余種

## 砂漠館の環境



湿度

10~70%



温度

夏 35℃ 以下  
冬 16℃ 以上



高さ

12m



面積

1,381m<sup>2</sup>

国立生態院で出会う

# 砂漠

もう一つの小さな地球

エコリウム

# 砂漠館

## ① ソノラ砂漠 (アメリカ西部とメキシコ国境地域)

ソノラ砂漠はアメリカの西部からメキシコの国境にかけての暑くて乾燥した地域です。この砂漠は一季節に双峰型の降雨パターンを帯びていますが、雨季にもほとんどの日は晴れです。こうした降雨パターンのおかげで、高い生物多様性が見られます。

## ② マダガスカル砂漠 (アフリカマダガスカル島)

マダガスカル島は熱帯雨林をはじめとして様々な気候帯が形成されますが、このうち南西部はほとんど雨が降らないため砂漠が形成されています。ここは特に世界中どこにも見られないマダガスカル固有の種がたくさん生息しています。

## ③ ナミブ砂漠 (アフリカ大西洋沿岸)

ナミブ砂漠は世界で一番古い砂漠です。霧の日が年間200日程度で、年間降水量が50mm以下と大変乾燥しています。海から注ぐ朝の霧はナミブ砂漠の動植物の主な水分供給源です。

## ④ モハーヴェ砂漠 (アメリカ西部地域)

モハーヴェ砂漠はアメリカに位置する乾燥した高地帯の砂漠です。年平均降水量は250mm以下で主に冬に雨が降ります。大部分が低い低木からなり、多肉植物や高木性植物はほとんどありません。

## ⑤ アタカマ砂漠 (チリ北西部地域)

アタカマ砂漠は雨がほとんど降らず、世界一乾燥した砂漠です。大部分が塩分、砂、花崗岩でできています。植物が非常に少ないですが、海岸の霧による水分供給で藻類、地衣類、サボテンが育ちます。

発行月 2020年 12月 1刷発行

住所 忠清南道舒川郡馬西面錦江路1210 / [www.nie.re.kr](http://www.nie.re.kr)

代表電話 041 950 5300

© 국립생태원 国立生態院, 2020

※ この資料に掲載されたすべての文章と絵を国立生態院の許可なく無断で使用したり、コピーして配布することは著作権を侵害することです。

国立生態院

NATIONAL INSTITUTE OF ECOLOGY

# 砂漠館の主要動植物



## LC ニシダイヤガラガラヘビ ①

*Crotalus atrox*

ニシダイヤガラガラヘビは鈴のように変形した尾の部分の抜け殻から警告音を出します。ガラガラヘビは尾の先がボタンのように角質化していますが、ヘビが脱皮するたびに一枚ずつ増えていきます。この部分は緩くつながっていて、尻尾が震えるときに音が鳴ります。



## LC II フェネック ②

*Vulpes zerda*

フェネックは体が小さい狐の一種で、熱い砂漠の熱気避けるために体の表面積を最小化しました。主に齧歯類、昆虫、植物などを食べ、体に比べて大きな耳は皮膚が薄く、血管が露出していて音を聞く役割とともに熱を冷ます役割もします。



## LC II ベンケイチュウ ③

*Carnegiea gigantea*

ベンケイチュウは年が50年経ってから花が咲き始めます。その後、毎年白い花を咲かせますが、夜に咲いて、次の日の暑い昼になると散ります。胴体はキツツキが穴を開けて巣を作り、生息地として利用します。また、柱が倒れると、地上の動物の隠れ家になります。



## アロエベラ ④

*Aloe vera*

アロエベラは最も広く知られたアロエ種で、世界中で栽培されています。茎が短く、茎から長くて硬い葉が出てきます。葉は厚さが厚く多肉質で汁が多いです。葉の中の多肉質は「アロエゲル」といって食品・薬剤・肌美容など様々な用途で利用されます。



## EN II キンシャチ ⑤

*Echinocactus grusonii*

キンシャチは厚く鋭い針でできたという意味で「ハリネズミサボテン」とも呼ばれています。サボテンの上方の鋭いトゲ周辺の毛のように見えるのもトゲの種類の一つです。30年くらい育つと春から夏まで薄黄色の花が咲きます。



## ⑥ リトープス・オブティカ NT

*Lithops optica*



リトープスは動物の餌になるのを避けるために、周りの石のように姿を変えた擬態植物です。極度に乾燥した地帯の岩の間や砂利の間に自生します。葉は根元がくっついて逆さまの円錐状に多肉化しており、雨季に水分をたっぷり蓄えることができます。

## ⑦ オオバナサイカク

*Stapelia grandiflora*



オオバナサイカクは腐った植物、ヒトデの花、ヒトデのサボテンとも呼ばれています。直径が35cmほどの大きな花が咲きます。ハエを誘引して受粉するために腐ったにおいを漂わせます。長い毛が生えた赤色の花びらは、さらに肉のように見える効果をもたらします。

## ⑧ アメリカドクトカゲ NT II

*Heloderma suspectum*



アメリカドクトカゲは数少ないドクトカゲの一種です。獲物をくわえた後、歯の間から漏れ出た毒が獲物の体に広がるのを待ってから食べます。尾の部分に脂肪を貯蔵し、生存が困難な砂漠地域で生き残るための栄養分として利用します。

## ⑨ トゲオオトカゲ LC II

*Varanus acanthurus*



トゲオオトカゲは捕食者の位置にいますが、他のオオトカゲとは違って乾燥した岩石地帯の草の中に隠れて生きています。岩の隙間や穴に尻尾を入れて体を支えますが、このとき尻尾の棘がくさびの役割をして体を固定するのに役立ちます。

## ⑩ オグロプレーリードッグ LC

*Cynomys ludovicianus*



オグロプレーリードッグは主に開放された乾燥した草原に住んでいます。群れを成して暮らし、12種類の声を出して互いに意思疎通をします。敵が現れると体をまっすぐ立てて音を出しますが、その音がまるで犬の吠えるような声だとして「草原の犬」という意味が込められています。

| レッドリスト |      | CITES |       | 絶滅危惧種 野生動物  |
|--------|------|-------|-------|-------------|
| CR     | 絶滅寸前 | NT    | 準絶滅危惧 | I 付属書 I     |
| EN     | 絶滅危機 | LC    | 軽度懸念  | II 付属書 II   |
| VU     | 危急   |       |       | III 付属書 III |
|        |      |       |       | I 級         |
|        |      |       |       | II 級        |

# 地中海館

地中海館はヨーロッパ地中海沿岸、南アフリカ、カナリア諸島、カリフォルニア沿岸、オーストラリアなど地中海性気候の生態環境を再現した空間です。地中海性気候地域は陸地面積の約1.7%に過ぎませんが、世界の植物種の約25%を占める生物多様性の宝庫です。特に、地中海全体の植生帯面積の64%を占めるヨーロッパ地中海には25,000種余りの植物が分布しています。



Click

## 地中海性気候

夏は暑くて乾燥し、冬は涼しく湿っぽいのが特徴です。ほとんどの地域が海に面しているため、気温が穏やかで年較差が大きありません。



## 地中海館の生物種数



両生類

7種



植物

300余種

## 地中海館の環境



湿度

40~60%



温度

夏 35℃ 以下  
冬 10℃ 以上



高さ

15m



面積

1,241m<sup>2</sup>

## 国立生態院で出会う 地中海

もう一つの小さな地球  
エコリウム

# 地中海館

### 1 南アフリカ

南アフリカ共和国の地中海性気候地域は、地中海の植生帯の中で最も狭い面積です。約8,700種の植物が自生しており、このうち68%はこの地域の固有種で、希少種も非常に多いです。

### 2 ヨーロッパ

ヨーロッパ地中海は最も広い地中海性気候地域で、地中海の植生帯全体の64%を占めています。この地域は険しい地形、高い山脈、数多くの島々で、植物の進化を誘導して他のどの地中海性気候地域より多くの種が分布しています。

### 3 カナリア諸島 (アフリカ北西部大西洋)

アフリカ北西部の大西洋にある7つの島で構成された所です。貿易風の影響を受けて気候が温暖乾燥し、海岸の平野は地中海性気候ですが、亜熱帯植物と地中海植物が共存する生態的特性を持っています。

### 4 カリフォルニア (アメリカ西部地域)

アメリカ・カリフォルニア州の地中海地域は、地中海植生全体の4%を占めます。この地域には4300種余りの植物が分布し、このうち35%はこの地域の固有種です。ここは固有自生種で構成されたセコイア林、クヌギ林、ヒノキ科のイトスギ林、そして混合常緑樹林があります。

### 5 オーストラリア

他の地域の様々な地形と異なり、オーストラリアの地中海性気候地域は海拔1,000m以上の位置に平坦な高原の形で造成されています。南西部地域の植物種の半分はこの地域の固有種で、約2500種は保護種に指定されています。

発行月 2020年 12月 1刷発行  
住 所 忠清南道舒川郡馬西面錦江路1210 / www.nie.re.kr  
代表電話 041 950 5300

© 국립생태원 国立生態院, 2020

※ この資料に掲載されたすべての文章と絵を国立生態院の許可なく無断で使用したり、コピーして配布することは著作権を侵害することです。

国立生態院  
NATIONAL INSTITUTE OF ECOLOGY

# 地中海館の主要動植物



## LC キョウチクトウ ① *Nerium oleander*

キョウチクトウ属の唯一のキョウチクトウは、花が7〜8月に咲き始めて秋まで続きます。地中海諸国で湿疹や喘息などの病気を治療するための民間療法として使われた植物です。どこでも良く育ち、公害への耐性も非常に強く、街路樹にも利用されました。



## ゴクラクチョウカ ② *Strelitzia reginae*

ゴクラクチョウカは鳥の頭に似た花が特徴です。鳥のくちばしのような形をした花托の上にオレンジ色の萼と紫の花びらが扇のように広がり、受粉媒介者の鳥を誘引します。受粉してから3〜5年経って花が咲きますが、一度花が咲くと約60日間続きます。



## VU リュウケツジュ ③ *Dracaena draco*

カナリア諸島固有の植物であるリュウケツジュは、仮導管だけ発達した草に近い植物です。小さい頃は茎が一つですが、大きくなるにつれていくつかの分枝ができ、傘のような形になります。乾燥した場所で独立的に成長し、年間降水量が10mmだけでも生存できる植物です。



## オリーブ ④ *Olea europaea*

オリーブは代表的な硬葉低木樹種で、木が低くて葉が小さく、乾燥した夏の気候によく耐えます。オリーブの実には油成分が多く、オリーブ油としてよく使われます。経済的に価値が高く、地中海全域で昔から栽培されてきました。



## LC イトバモウセンゴケ ⑤ *Drosera filiformis*

イトバモウセンゴケは水滴のような形をした数多くのべたついた液を作り、喉の渇きを感じる昆虫を誘惑します。近づいてきた昆虫をべたついた粘液で包み込み、窒息させて食べます。イトバモウセンゴケは少し触れただけでその重さを感じ取れる精密なセンサーと武器を装着しています。



## 6 ユーカリ LC *Corymbia citriodora*



ユーカリはコアラの主食として知られる植物です。コアラはこの葉を食べると一日に20時間以上寝ます。葉にアルコール性麻酔成分があり、葉自体の栄養が非常に少ないので、活動時間を減らしてエネルギー損失を最小限に抑えるためです。

## 7 サビトマトガエル LC II *Dyscophus guineti*



サビトマトガエルは成体になる時に体が赤く変わる姿がトマトが熟していく姿に似ていることから付けられた名前です。マダガスカル熱帯雨林に生息していますが、急激な生息地環境の破壊により個体数が減り、2017年にCITES付属書II級に昇格しました。

## 8 ファイアサラマンダー LC *Salamandra salamandra*



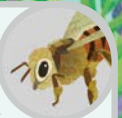
ファイアサラマンダーは黒地の体に明るいオレンジ色や黄色の警戒色があります。防御行動として、目の下と体の側面の分泌腺から神経毒を分泌します。脱皮する間は毒が分泌されないため、捕食者の目を避けて主に夜脱皮します。

## 9 タイガーサラマンダー LC *Ambystoma tigrinum*



体に虎に似た模様を持つタイガーサラマンダーは、雨季が始まると繁殖しますが、繁殖場所を探すために約1.5kmの距離を移動することもあります。一度に100〜1,000個の卵を水中にある草の幹、木の枝や石につけて産みます。

## 10 セイヨウミツバチ *Apis mellifera*



セイヨウミツバチは飼いやすく活動力があることから、世界各地で飼育されています。ミツバチは植物から花粉と蜂蜜を得る代わりに受粉を通して実をつけます。ミツバチは植物の繁殖を助けるので、食物連鎖の維持にもとても重要な役割をします。

### レッドリスト

|         |          |
|---------|----------|
| CR 絶滅寸前 | NT 準絶滅危惧 |
| EN 絶滅危機 | LC 軽度懸念  |
| VU 危急   |          |

### CITES

|            |
|------------|
| I 付属書I     |
| II 付属書II   |
| III 付属書III |

### 絶滅危惧種 野生動物

|        |
|--------|
| I I級   |
| II II級 |

# 温带館

温带館は四季がはっきりしている朝鮮半島の気候環境と生態系を再現した空間です。室内の暖温带林と外部の渓谷、山岳地域の温带林で構成されており、要素ごとにテーマ種を選定しました。特に、朝鮮半島を代表する温带林である済州島を演出するために、コッチャウルと池を造成しました。室内には済州コッチャウルの植物と朝鮮半島に生息する両生・爬虫類8種と魚類40種余りがあります。朝鮮半島の山岳地域と渓谷地域を演出した野外空間では、カワウソ、イヌワシなど温带気候の動物を観察することができます。



Click

## 温带気候

四季の変化ははっきりしているのが特徴です。夏は暑くて雨が  
多く降り、冬は寒くて乾燥します。



## 温带館の生物種数

|                                                                                       |                                                                                            |                                                                                        |                                                                                        |                                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
|  魚類 |  両生・爬虫類 |  植物 |  鳥類 |  哺乳類 |
| 40余種                                                                                  | 8種                                                                                         | 120余種                                                                                  | 1種                                                                                     | 1種                                                                                      |

## 温带館の環境

|                                                                                        |                                                                                        |                                                                                        |                                                                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
|  湿度 |  温度 |  高さ |  面積 |
| 50~60%                                                                                 | 夏 常温<br>冬 0℃ 以上                                                                        | 12m                                                                                    | 1,671m <sup>2</sup>                                                                    |

## 国立生態院で出会う 温带

もう一つの小さな地球  
エコリウム

# 温带館

### 1 済州暖温带林 (済州島地域)

済州島は気温の季節的分布において夏は内陸と似ていますが、冬は海洋性気候に近い特徴が見られます。高度によって暖温带林帯、温带林帯、寒温带林帯など多様な森林帯が現れます。多様な植生によって済州島は植物の宝庫といわれるほど、植物研究資料の貴重な資産となっています。

### 2 コッチャウル

コッチャウルとは、森を意味する「コッ」と藪を意味する「チャウル」が合わさった済州の固有語で、木や藪などがからみあってごちゃごちゃした森を言います。様々な動植物が共存し、独特な生態系が保たれています。

### 3 雪岳山渓谷

雪岳山は地理的に大きく外雪岳と内雪岳に分かれます。外雪岳地域は乾燥に強い松の群落が発達し、内雪岳地域は西北稜線の南側で傾斜が激しく、岩盤の露出が多く、寒渓川に向かう小さな渓谷が発達しています。

### 4 温带館野外 (カワウソ舎と猛禽類舎 カワウソ舎と猛禽類舎)

温带地域に生息する代表的な動物であるカワウソや猛禽類を観察できます。絶滅危惧種Ⅰ級のカワウソは、かつては全国的に見られていましたが、乱獲や河川の汚染により、個体数は急激に減少しています。絶滅危惧種Ⅰ級のイヌワシは、韓国では珍しい冬の渡り鳥で、毎年冬になると毎年少ない数の個体が渡来します。

発行月 2020年12月 1刷発行  
住所 忠清南道舒川郡馬西面錦江路1210 / [www.nie.re.kr](http://www.nie.re.kr)  
代表電話 041 950 5300  
© 국립생태원 国立生態院, 2020

※ この資料に掲載されたすべての文章と絵を国立生態院の許可なく無断で使用したり、コピーして配布することは著作権を侵害することです。

国立生態院  
NATIONAL INSTITUTE OF ECOLOGY

# 温帯館の主要動植物



## LC サンゴジュ ①

*Viburnum odoratissimum*

サンゴジュは葉が厚くつやがあり、赤い葉柄とともに赤い実が実ります。秋に葉の一部が濃い赤色に染まりますが、緑色の葉との対比が特徴です。また、樹皮が厚く、耐火性と耐炎性が強いので、防火樹、海岸防風林にも適しています。



## LC ニホンアマガエル ②

*Hyla japonica*

ニホンアマガエルは自分がいる周辺環境の色に合わせて体の色を変えます。体は韓国に住むカエルの中で一番小さいですが、鳴き声は大きくて交尾の時期になると、雌は数匹の雄の中で鳴き声を一番大きく出す雄と交尾します。



## II ハマボウ ③

*Hibiscus hamabo*

韓国に自生するフヨウ属の植物で、7〜8月に黄色い花を咲かせムクゲに似ています。済州島では丈夫な茎の皮で綱を作って使いました。寒さに弱く、内陸では冬を過ごすことができません。現在、自生地のある済州島でも少数の個体だけが残っています。



## LC ツバキ ④

*Camellia japonica*

ツバキは代表的な鳥媒花で、メジロやヒヨドリが受粉媒介者の役割をします。鳥がツバキの花の蜜を食べる代わりに花粉をつけて他の花に移し、受粉を助けます。そのため、ツバキの花は鳥たちに目立つように赤い花を咲かせます。



## クスノキ ⑤

*Cinnamomum camphora*

済州島の代表的な木であるクスノキは、日当たりの良い森の端や水分が多く肥沃な場所に育ちます。若葉は赤色を帯び、次第に緑色に変わります。一方、若枝は緑、黄緑色を帯びて次第に茶色になっていきます。クスノキは木全体から独特のにおいがします。

### レッドリスト

CR 絶滅寸前  
EN 絶滅危機  
VU 危急

NT 準絶滅危惧  
LC 軽度懸念

### CITES

I 付属書 I  
II 付属書 II  
III 付属書 III

### 絶滅危惧種 野生動物

I Ⅰ 級  
II Ⅱ 級



## ⑥ タナゴ

*Acheilognathus yamatsutae*



コイ科の淡水魚であるタナゴは、水草の生い茂る河川の深いところに生息しています。産卵時期、雄は美しい婚姻色を帯び、雌は肛門の後ろから灰色の産卵管を垂らします。この産卵管をインガイ、ガミノセガイなど、貝の出水孔に入れ、貝の体内に産卵します。

## ⑦ クロムギツク Ⅰ

*Pseudopungtungia nigra*



クロムギツクは他の魚の産卵場に卵を産んで孵化させる魚です。自分の天敵であるコウライオヤニラミの産卵場に集団で押しかけて托卵して離れます。残っているコウライオヤニラミは自分の卵とクロムギツクの卵が孵化をするまでヒレを振って新鮮な水と空気を供給します。

## ⑧ ニホンマムシ

*Gloydus brevicaudus*



ニホンマムシは他の一般的な蛇のように卵を産みません。主に卵を自分の体の中で孵化させて出産する卵胎生で産みます。毒歯を利用して出血性の猛毒で餌を狩り、捕食者や敵から身を守ります。

## ⑨ カワウソ LC I Ⅰ

*Lutra lutra*



イタチ科の動物のうち水中での生活に最も慣れているカワウソは、水中に入ってから狩りをしたり、身を隠したりします。夜行性で水辺にある岩の間、木の根の下や地面に穴を掘って住みます。家を造るとき、出入口の穴は水辺に、空気の穴は地上に空けます。

## ⑩ ホルトノキ LC

*Elaeocarpus sylvestris*



オリーブの実に似た実を持つホルトノキは、韓国では済州島に自生します。一部の葉は濃い赤色に染まり、一年中紅葉が混じっていて緑色の葉と対比した姿を見せます。天地淵瀑布周辺のホルトノキ自生地は、天然記念物に指定されています。

# 極地館

極地館は温帯地域から極地方に到達するまでの生態系の変化を再現した空間です。生きている動植物が展示されている他の展示館とは異なり、動物の剥製標本をはじめ、グラフィックや映像、パネルなどで極地気候の生態系を演出しています。

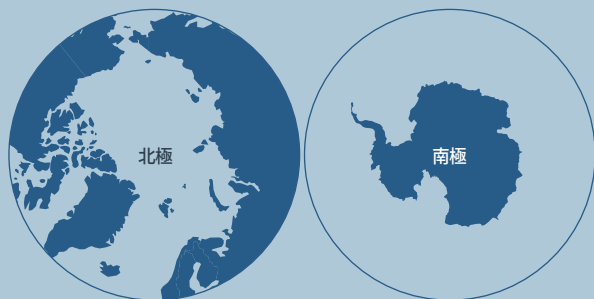
極地館は朝鮮半島で最も寒い地域である蓋馬高原をはじめ、針葉樹林が発達したタイガ林、ツンドラ地域、北極の冰雪気候、南極ペンギン村など、様々な極地を体験できる場所です。国内で唯一、ジェンツーペンギンとヒゲペンギンを見ることができます。



Click

## 極地気候

最も暖かい月の月平均気温が10℃未満の気候帯で、0～10℃のツンドラ気候と0℃未満の冰雪気候に分かれます。



## 極地館の生物種数



鳥類

2種

## 極地館の環境



湿度

50～60%



温度

10℃ 未満



高さ

7.5m



面積

1,316m<sup>2</sup>

## 国立生態院で会う 極地

もう一つの小さな地球  
エコリウム

# 極地館

### ① 蓋馬高原 (朝鮮半島地域)

温帯気候帯に属しますが、蓋馬高原は朝鮮半島で最も高く広い高原で、高度別に多様な植生が分布しています。海拔高度が100m上がるごとに気温は0.6℃ずつ低くなり、海拔2,000mを超える山では低い地帯の温帯気候から頂上の気候まで多様な気候帯が現われます。

### ② タイガとツンドラ (シベリア北部地域)

タイガはシベリア地方に発達する湿原と針葉樹林が混在する森林地帯です。世界中の木の1/3が自生し、地球に多くの酸素を提供しています。  
ツンドラは低い気温と短い成長の季節の影響で大きく育たない植生形態が現れます。背の低い低木、コケ類、地衣類などで構成されています。

### ③ 北極

北極は南極大陸と違ってほとんど氷が凍っている海です。北極の自然環境の特徴は夏と冬の大きな気温差、万年雪、低地のツンドラ草原、低木林、地中の永久凍土層と、夏に溶ける表土層などです。北極は気象、気候、海流循環などの地球環境の維持に重要な役割を果たしています。

### ④ 南極

南極とは、南極大陸と周辺を取り囲んでいる南極海を言います。南極大陸は地球で5番目に大きい大陸で、全体面積の約98%が一年中厚い氷原で覆われています。そのため「白い第七大陸」と言われており、北極よりも寒いのが特徴です。

発行月 2020年12月 1刷発行  
住所 忠清南道舒川郡馬西面錦江路1210 / [www.nie.re.kr](http://www.nie.re.kr)  
代表電話 041 950 5300

© 국립생태원 国立生態院, 2020

※ この資料に掲載されたすべての文章と絵を国立生態院の許可なく無断で使用したり、コピーして配布することは著作権を侵害することです。

国立生態院  
NATIONAL INSTITUTE OF ECOLOGY

# 極地館の主要動物



**1 ツキノワグマ** VU I I  
*Ursus thibetanus*

ツキノワグマは雑食性で、主にどんぐりや栗のような植物性の餌を摂取しますが、消化率が30%とよくなく、排泄物に種がそのまま出ます。餌を探す過程で木の枝を折って森の下層部まで日が当たるようにし、植物の成長を助けます。



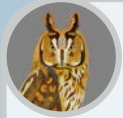
**2 ベンガルヤマネコ** LC I II  
*Prionailurus bengalensis*

木の登り下りに長けたベンガルヤマネコは、主に夜に活動し、ネズミの種類や小動物などを狩ります。猫に似ていますが、猫より体が大きいです。体全般に不正確な斑点があり、鼻から額の両側に白い模様のがはっきりしているのが最大の特徴です。



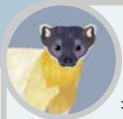
**3 ヨーロッパノスリ** LC II  
*Buteo buteo*

ヨーロッパノスリは韓国で見られる代表的な中大型級の猛禽類です。森と地面の境界に住むため、針葉樹林、混合林を好みます。主に単独生活をし、低く飛びながら小動物や鳥などの餌を見つけたら、素早く飛んで捕まえた後、杭に座って捕まえた餌を食べます。



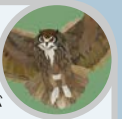
**4 トラフズク** LC II  
*Asio otus*

目立つ長い羽角を持つトラフズクは、昼間は前が開けて後ろは鬱蒼とした森でじっと座り、夜活動します。普通、タカやヨーロッパノスリなどが離れた巣に卵を産みます。近年、生息地の破壊などが原因でその数が減少して保護されています。



**5 キエリテン** LC III II  
*Martes flavigula*

キエリテンはかわいい顔とは違って、ベンガルヤマネコとともに朝鮮半島の最上位の捕食者の一つです。ベンガルヤマネコより大きく、エサはネズミや小鳥、ノコを捕って食べ、果実も食べる雑食性です。家族単位で群れをなして生活するキエリテンは、協力して餌を狩るといわれています。



**6 ワシミズク** LC II II  
*Bubo Bubo*

ワシミズクはフクロウ科の猛禽類の中で一番体が大きいです。両側に長く発達した羽角が特徴です。主に夜に活動する夜行性動物で、視力や聴力に優れ、音を立てずに飛んで獲物を襲うため、「夜の帝王」と呼ばれています。



**7 ホッキョクグマ** VU II  
*Ursus maritimus*

ホッキョクグマは鼻の中の特殊な膜が冷たい北極の空気を暖かくし、冷たい空気が肺に入らないように防ぎます。体内の10〜15cm程度の脂肪層は、断熱効果が高いだけでなく、捕食活動ができなかったときにエネルギー源として使われます。



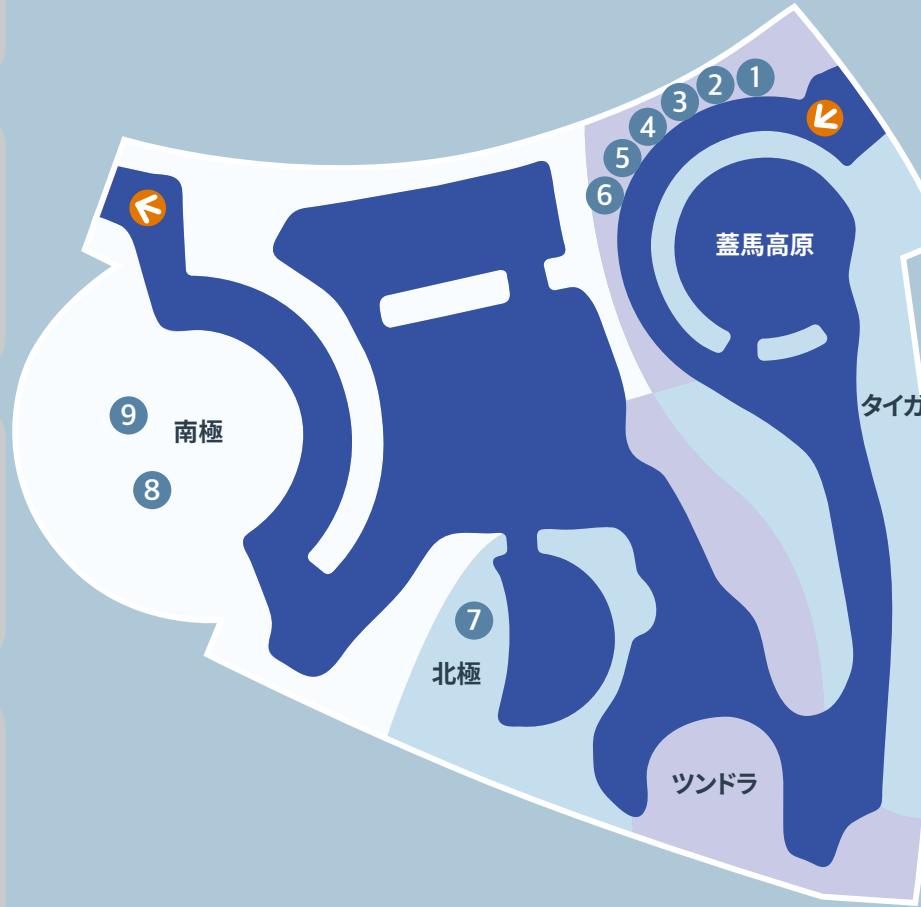
**8 ヒゲペンギン** LC  
*Pygoscelis antarctica*

顎の下に紐状の模様があるヒゲペンギンは、警戒心が強く攻撃的な性向を持っています。毎日80km以上泳ぎ、水深70mまで潜って狩りをします。他の鳥と違って骨に空気が入っておらず、うまく潜れる構造のためです。



**9 ジェンツーペンギン** LC  
*Pygoscelis papua*

ジェンツーペンギンはオレンジ色のくちばしで好奇心旺盛なペンギンです。現存するペンギンの中でも皇帝ペンギンとオウサマペンギンに次いで三番目に大きいです。天敵のヒョウアザラシから逃れるために、水中では人より約4倍速い時速24kmで泳ぎます。



| レッドリスト               | CITES                 | 絶滅危惧種 野生動物               |
|----------------------|-----------------------|--------------------------|
| <span>CR</span> 絶滅寸前 | <span>NT</span> 準絶滅危惧 | <span>I</span> 付属書 I     |
| <span>EN</span> 絶滅危機 | <span>LC</span> 軽度懸念  | <span>II</span> 付属書 II   |
| <span>VU</span> 危急   |                       | <span>III</span> 付属書 III |
|                      |                       | <span>I</span> I 級       |
|                      |                       | <span>II</span> II 級     |

